

第36回日本血液事業学会総会のご案内

- 【会 期】 平成24年10月17日(水)～19日(金)
【会 場】 仙台国際センター
〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地
TEL : 022-265-2211 FAX : 022-265-2485
URL : <http://www.sira.or.jp/icenter/index.html>
【テーマ】 「血液事業の再構築—震災を乗り越えて—」

1. 受 付 10月17日(水) 8:30～18:00
10月18日(木) 8:30～17:00
10月19日(金) 8:30～12:00
2. 参加費等 総 会 : 会員7,000円
非会員10,000円, 一日会員3,000円(医療関係者に限る)
会員交見会 : 会員3,000円, 非会員6,000円
(10月18日(木)18時30分より仙台国際ホテルにて開催いたします。)
締 切 日 : 第36回日本血液事業学会総会サイト
(<http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/36jbp/index.html>) より,
平成24年9月20日(木)までにお申し込みください。
振 込 先 : 七十七銀行(金融機関コード:0125)
北仙台支店(店番号:257)
口座番号 : 普通口座 5596866
口座名義 : 第36回日本血液事業学会総会 総会長 伊藤 孝
フリガナ : ダイサンジ ユウロッカ仁ホシケツエキシギョウガ ッカイソウカイソウカイチョウ イトウタカシ
送金締切日 : 平成24年9月28日(金)
会員で血液センター関係の方は, 締切日までに各センターで
一括して送金をお願いします。
3. 抄 録 集 会員の方には, 事前に送付させていただきますので, 必ずご持参ください。非会員
の参加者の皆様には, 当日会場受付でお渡しいたします。また, ご希望の方には
一部1,000円にて販売致します。
4. 昼 食 10月17日(水)および18日(木)は第2会場(500席), 第3会場(400席)にて, 19日
(金)は第2会場にて共催セミナー(ランチ付)を開催いたします。各日, 当日
の分の共催セミナー整理券を, 8:30～から2階にて1名に1枚配布いたします。
なお, 会場内にレストランが1ヶ所, 会場から徒歩15分程度の周辺で食事が可能
です。

5. そ の 他 ホテルのご案内(参考)を総会サイトに掲載しております。
6. プログラム プログラムは決定次第総会サイトに随時掲載しますので、ご参照ください。

I. 特別講演

1) 血液事業運営体制の将来像

演者：西本 至(日本赤十字社血液事業本部)

座長：伊藤 孝(宮城県赤十字血液センター)

2) 医薬品医療機器総合機構からの血液事業に対する期待

演者：近藤 達也(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)

座長：南 陸彦(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

3) TPPが医療に及ぼすもの—血液事業とTPP—

演者：河原 和夫(東京医科歯科大学大学院政策科学分野)

座長：清川 博之(日本赤十字社九州ブロック血液センター)

II. 特別企画 細胞工学による血液細胞の誘導

演者：iPS細胞を用いた血液事業戦略の方向性

江藤 浩之(京都大学iPS細胞研究所臨床応用研究部門)

赤血球人工生産のための赤血球前駆細胞株の樹立

栗田 良, 中村 幸夫(独立行政法人理化学研究所バイオリソースセンター)

iPS細胞研究の現状と課題

青井 貴之(京都大学iPS細胞研究所規制科学部門)

座長：田所 憲治(日本赤十字社血液事業本部)

木村 貴文(京都大学iPS細胞研究所規制科学部門)

III. 教育講演

1) 慢性貧血の原因と治療

演者：張替 秀郎(東北大学大学院医学系研究科血液・免疫病学分野)

座長：土肥 博雄(日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

2) 輸血によるウイルス感染の更なる減少を目指して

演者：岡本 宏明(自治医科大学医学部感染・免疫学講座ウイルス学部門)

座長：高松 純樹(日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

3) 諸外国の血液事業の現状

演者：沼田 芳彰(日本赤十字社血液事業本部)

座長：中島 一格(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

4) 採血から供給までの品質の保証を高める

演者：吉野 節(日本赤十字社血液事業本部)

座長：池田 久實(北海道赤十字血液センター名誉所長)

IV. シンポジウム

1) 移植医療における日本赤十字社の役割—血液製剤の新たな需要—

座長：河 敬世(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

座長：高本 滋(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

2) 若い人たちへの献血推進の広報

座長：兼松 藤男(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

座長：井上 慎吾(日本赤十字社血液事業本部)

3) 血液事業における危機管理—広域災害に対する取り組み—

座長：加藤 恒生(日本赤十字社血液事業本部)

座長：高橋 成輔(福岡県赤十字血液センター)

4) 広域事業運営体制における更なる安定供給の向上

—献血者の安定確保と血液製剤の有効活用の取り組み—

座長：日高 敏(日本赤十字社東北ブロック血液センター)

座長：小川 敏彦(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

5) 抗HBs人免疫グロブリン製剤(HBIG)の国内自給に向けた方策

座長：俵 国芳(日本赤十字社血液事業本部)

座長：脇坂 明美(日本赤十字社血漿分画センター)

6) 輸血副作用の温故知新

座長：面川 進(秋田県赤十字血液センター)

座長：岡崎 仁(日本赤十字社中央血液研究所)

V. ワークショップ

1) HBV感染既往血液への更なる安全対策をめぐって

座長：佐竹 正博(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

座長：谷 慶彦(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

2) 固定施設における献血者確保の取り組み

座長：沖田 肇(広島県赤十字血液センター)

座長：松崎 政治(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

3) 地域センターの活性化に向けて

座長：浅井 隆善(千葉県赤十字血液センター)

座長：吉田 紀子(鹿児島県赤十字血液センター)

4) 採血前検査の問題点

座長：稲葉 頌一(神奈川県赤十字血液センター)

座長：本田 豊彦(香川県赤十字血液センター)

イブニングセミナー

1) iPS細胞の基礎的知識

演者：木村 貴文(京都大学iPS細胞研究所規制科学部門)

座長：高橋 孝喜(東京大学医学部附属病院輸血部)

2) 学会(日本輸血・細胞治療学会)認定・アフエレーシスナースについて

演者：池田 和真(岡山県赤十字血液センター)

岡村 弘子(日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

座長：高松 純樹(日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

Ⅵ. 「市民公開講座」

東日本大震災関連のテーマを予定しています。